

第二種電気工事士免状の交付申請について

電気工事士免状は、電気工事士試験の受験地に関係なく、住所地を管轄する都道府県知事へ申請する必要があります。

宮崎県内に住民票がある方は、下記項目に従って申請してください。

ほかの都道府県に住民票がある場合は、当該都道府県へ申請してください。

記

1 申請書類

1) 電気工事士免状交付申請書（この用紙の裏面が申請書になっています。）

申請者の欄に住所、氏名、生年月日、連絡先を記入してください。

2) 宮崎県収入証紙 5,300 円分

証紙は、県庁、保健所のほか、一部の市町村役場、農協等で販売しています。

郵便局では販売しておりません。印紙ではありませんので、注意してください。

証紙は、申請書下方の貼付欄に貼付してください。

3) 写真1枚（縦4センチメートル×横3センチメートル）

取り違えを防ぐため、必ず裏面に氏名を記入してください。

写真は、申請書等に貼付せず、そのまま同封してください。

4) 試験合格通知書（はがき）

合格通知書原本を添付してください。コピーは不可です。

5) 返信用封筒

住所、氏名を記入してください。切手は不要です。

※本人確認書類（住民票の写し等）は添付不要です。

2 提出先（連絡先）

〒880-8501

（住所の記入は不要です）

担当：宮崎県 消防保安課 産業保安担当

電話：0985-26-7065

※郵送の場合は、**簡易書留**で送付してください。

様式第2 (第6条関係)

<h2>電気工事士免状交付申請書</h2>	
年 月 日	
宮崎県知事 殿	
申請者 住 所 _____	
(フリガナ) 氏 名 _____	
生年月日 _____ 年 月 日生	
連絡先(Tel) (_____) _____	
電気工事士法第4条第2項の規定により第二種電気工事士の免状の交付を受けたいので、次のとおり申請します。	
◎電気工事士免状を受ける資格	1 第二種電気工事士試験合格 2 養成施設修了 3 認定
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 この申請書には、都道府県知事が住民基本台帳法第30条の5第1項に規定する本人確認情報を利用することができないときは住民票の写し及び写真（この申請書提出前6月以内に撮影した縦4センチメートル、横3センチメートルのもので、裏面に氏名を記入すること。）1枚を添付すること。
- 5 申請手数料5,300円（宮崎県収入証紙による。）を添付すること。

宮崎県収入証紙貼付欄

- ・ 5,300円分の証紙を、互いに重ならないようにして貼ってください。
- ・ この枠からはみ出してもかまいません。